

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	機能解剖学(骨・関節・筋)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	後期 火曜3限	教室名	602
担当教員	山田 琢伸	実務経験と その関連資格	介護老人保健施設での実務経験あり。理学療法士			
《授業科目における学習内容》						
<p>健康の保持・増進、競技力向上を科学的に考えていく上で、まず、対象であるヒトの「機能や構造が正常である」とはどういうことかを知る。身体を構成する骨、筋肉、人体、神経系の構造と機能的役割について学び、生涯にわたる人間の健康の維持増進・競技スポーツの発展に寄与・貢献していくために不可欠な知識を学んでいく。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 70% 出席評価 20% 平常評価 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ビジュアル版筋肉と関節のしくみがわかる事典(西東社)						
《授業外における学習方法》						
使用教材を繰り返し読み、運動器のしくみについて知識を深める。						
《履修に当たっての留意点》						
筋骨格系解剖学、神経筋生理学の知識が必要になってくるので解剖学、生理学の知識を確認しながら授業に取り組みましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器のしくみについて理解できる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)	
	講義形式	各コマにおける授業予定	ガイダンス / 運動器のしくみ(骨・関節・筋肉・神経の役割)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨・関節の仕組みと役割について理解できる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)	
	講義形式	各コマにおける授業予定	骨・関節の仕組みと役割1(骨の種類と構造、成長・代謝)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨・関節の仕組みと役割について理解できる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)	
	講義形式	各コマにおける授業予定	骨・関節の仕組みと役割2(関節の動きと構造、分類)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	筋肉の仕組みと役割について理解できる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)	
	講義形式	各コマにおける授業予定	筋肉の仕組みと役割1(筋膜・骨格筋の構造、骨格筋の機能、形状)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	筋肉の仕組みと役割について理解できる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)	
	講義形式	各コマにおける授業予定	筋肉の仕組みと役割2(筋収縮メカニズム、筋線維の種類、筋収縮様式と関節運動)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系の仕組みと役割について理解できる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	神経系の仕組みと役割1(神経系の構造と分類、脊髄反射)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動のバイオメカニクスについて理解できる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	運動のバイオメカニクス		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢の解剖とその機能について理解できる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	上肢の解剖とその機能(上肢・肩・肘・手関節)①		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢の解剖とその機能について理解できる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	上肢の解剖とその機能(上肢・肩・肘・手関節)②		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢の解剖とその機能について理解できる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	下肢の解剖とその機能(股関節・膝関節・足関節)①		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢の解剖とその機能について理解できる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	下肢の解剖とその機能(股関節・膝関節・足関節)②		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢の解剖とその機能について理解できる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	下肢の解剖とその機能(股関節・膝関節・足関節)③		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	体幹の解剖とその機能について理解できる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	体幹の解剖とその機能(頸椎・胸椎・腰椎)①		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	体幹の解剖とその機能について理解できる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	体幹の解剖とその機能(頸椎・胸椎・腰椎)②		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	まとめを通して理解を深められる。	教科書	【事前学習】教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】授業で学んだことを配布資料等で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	まとめ		